

LAES(Elderly version of Leisure Activity Enjoyment Scale：高齢者版・  
余暇活動の楽しさ評価法)を作業療法の臨床と研究に活かす講習会のご案内

LAES (The Japanese elderly version of Leisure Activity Enjoyment Scale： 高齢者版・余暇活動の楽しさ評価法)は、人間作業モデルを理論的基盤として 2016 年に開発された過去の余暇活動の楽しさを主観的に抽出できる評価法です。

LAES は評価法としての側面だけではなく、LAES を使用しただけで生きる意欲や潜在能力が出現したクライアントも確認されており、このことから、過去の余暇活動の詳細な楽しさを提供できれば作業療法の新たなエビデンスが確立できると考え、現在は、LAES を使用して高齢障害者が余暇活動を主観的に楽しむプログラムの開発も行われています。

この度、LAES の開発者である北海道医療大学の本家 寿洋（ほんけ としひろ）先生をお招きして、講習会を 2 回にわたって開催します。

この講習会は、基盤研究(C)研究課題「LAES を使用して高齢障害者が余暇活動を主観的に楽しむプログラムの開発」の科学研究費助成事業の助成金を使用して実施しますので、講習会の受講料はかかりませんが、資料代をいただきます。また、可能でしたら本研究に関する協力もお願いいたします。

LAES を実施することで、クライアントに対する作業療法実践の幅が広がると確信しております。みなさまのご参加をお待ちしております。

#### 記

日時：2019年10月18日(金)19時～21時  
2019年11月22日(金)19時～21時

場所：穴吹リハビリテーションカレッジ 307教室(<http://www.anabuki-college.net/ark/>)  
香川県高松市上天神町722-1

内容：10月18日(金) LAES の使用方法と LAES を作業療法に活かす方法  
11月22日(金) 参加者が実践した LAES 使用方法の質疑応答  
現在開発中の楽しさプログラムの紹介と研究の方法

説明者：北海道医療大学大学院リハビリテーション科学研究科地域健康生活支援学分野  
認定作業療法士 本家 寿洋先生

資料代：1回につき1,000円(当日受付で支払)

申し込み：件名に「LAES 講習会」と記入し、本文に①参加日、②所属、③氏名、④電話番号、  
⑤メールアドレスを明記し、下記のアドレスにメールをお送りください。  
穴吹リハビリテーションカレッジ 谷渕 加奈子(世話人)  
Mail：[kanako-tanibuchi@anabuki.ac.jp](mailto:kanako-tanibuchi@anabuki.ac.jp)

申込締切り：10月15日(火)

当日連絡先：穴吹リハビリテーションカレッジ TEL：087-815-3300

LAES に関する報告:

- 1) 本家寿洋：高齢者への楽しさ実践. 第29回日本作業行動学会学術集会抄録集 13-14  
<https://jsob29th.wixsite.com/jsob29th-osaka>
  - 2) 有田史則, 本家寿洋：高齢者版興味チェックリストと高齢者版・余暇活動の楽しさ評価法の使用にBPSDやQOLが改善した認知症の事例. 作業療法 35：74-82,2016
- その他、症例報告多数